

## 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

### 【2022年度以降入学生対象】

#### 工学部

信州大学工学部の理念と目標及び各学科の目的に則り、以下及び各学科のディプロマ・ポリシーに掲げる知識と能力を十分に培った学生に「学士（工学）」の学位を授与する。

1. 共通教育による幅広い教養と、工学の専門分野における基礎学力が身についている。
2. 専門分野における専門的学力が身についている。
3. 専門的学力を基礎とし、的確な情報を収集・理解し、これを他の人に発信できる能力が身についている。
4. 様々な課題を見つけ取り組む力が身についている。

#### 物質化学科

1. 共通教育による幅広い教養と、化学に関する基礎学力が身についている。
2. 化学に関する専門的学力をもち、物質の構造と性質及び反応について理解する力が身についている。
3. 化学の専門的学力を基礎とし、的確な情報を収集・理解し、これを論理的に説明し他者に伝える力が身についている。
4. 化学実験を正しく計画し、安全に実施することができ、様々な課題を見つけ、解決する力が身についている。

#### 電子情報システム工学科

1. 数学・物理学の基礎知識に加え、電子情報システム工学に関する基礎学力が身についている。
2. 電気電子工学、通信工学、または、情報工学における専門的学力が身についている。
3. 電子情報システム工学を基盤とし、的確に情報を収集・理解し、報告・説明・発表する能力が身についている。
4. 電子情報システム工学を基盤とし、持続可能な社会の実現を含む様々な課題に取り組む力が身についている。

#### 水環境・土木工学科

1. 幅広い教養のための共通教育の学力と、水環境・土木工学に関する基礎学力が身についている。
2. 水環境・土木工学に関する専門的学力が身についている。
3. 水環境・土木工学に関する専門的学力を基礎とし、的確な情報を収集・理解し、これを他の人に発信できる能力が身についている。
4. 持続可能な水環境・社会基盤を構築するための様々な課題を見つけ取り組む力が身についている。

## 機械システム工学科

1. 機械工学に関する基礎的な知識と技術を修得し、活用できる。
2. 機械工学に関する専門的な知識と技術を修得し、問題を解決する基礎的能力を身につけることができる。
3. 機械工学の枠を超えた応用分野において、機械工学的思考により課題を理解し解決することができる。
4. 未解決課題に対し、機械工学的アプローチにより課題解決に資することができる。

## 建築学科

1. 人と関わるものづくりに必要な能力を身につけている。
2. 伝統や歴史的側面をとらえ、未来を構想する能力を身につけている。
3. 地球全体を俯瞰し、地域社会に貢献できる能力を身につけている。
4. 用・強・美をふまえた総合的なデザインの方向性を定めることができる。